

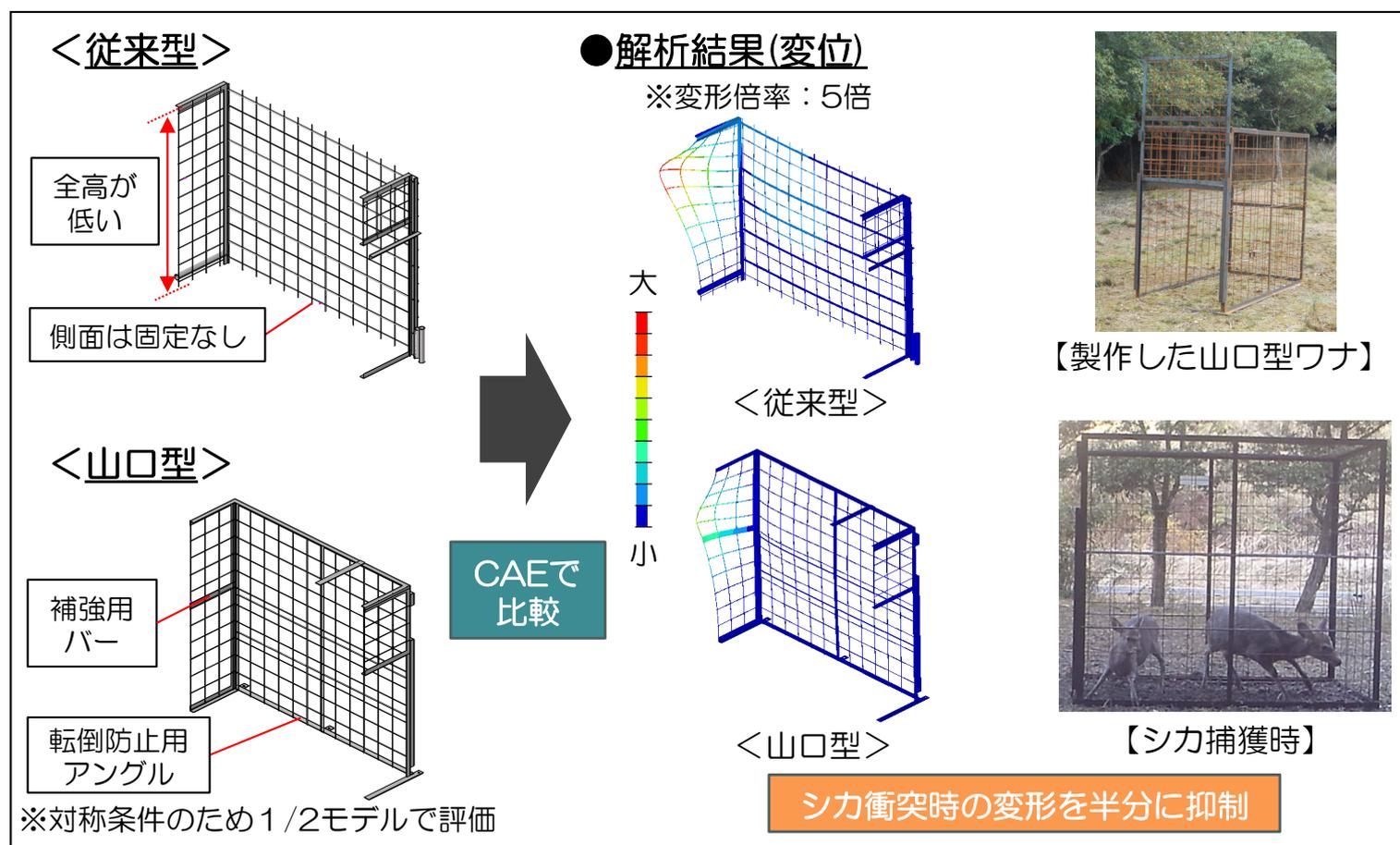
シカ捕獲用囲いワナの強度及び剛性の評価

■支援の概要

近年、シカの生息頭数が増加し、生息域の拡大による農林業被害が大きな問題となっています。被害を防止するためには、囲いワナを使って捕獲していますが、従来のワナでは大型のシカが飛び越えてしまうことがあるため、ワナの高さを上げる必要がありました。そこで、大型のシカに適した「山口型囲いワナ」の開発を目指し、CAE（Computer Aided Engineering）を用いたシミュレーションによる強度及び剛性の評価を行いました。

■支援の項目

- ① ワナの3D-CADモデルの作成
- ② CAEによる強度及び剛性の評価



■支援の成果

- ① 実物試験による評価が困難な大型の構造物に対してCAEを用いることで、山口型囲いワナが従来型と同等以上の強度及び剛性を有していることが確認できました。
- ② シカの捕獲実験を行い、シカの捕獲性が良好であることが確認できました。
- ③ 令和7年3月に、山口県農林総合技術センターで仕様書を作成し、製品化されました。